



新はつらつ職場づくり宣言

私たち、社会福祉法人大垣市社会福祉事業団と大垣市社会福祉事業団労働組合は、労使ともに協力し、健康・快適で仕事のしやすい職場づくりを目指すために、当事業団においては働き方改革を推進し、次のとおり「はつらつ職場づくり」に取り組むことを労使で宣言する。

- 1 業務の見直しを行い、年次有給休暇の取得しやすい環境をつくり、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を進めます。
- 2 全員参加でリスクマネジメントを実施し、職場から危険の芽を摘みとります。
- 3 相談等受付窓口担当者（ジョブサポーター）を配置し、職員のさまざまな思いを受け止め、職員が元気に働くことのできる職場づくりに努めます。
- 4 性別にかかわらず、能力を発揮することができる職場づくりに努めます。
- 5 妊娠・出産を経ても、働き続けることができる理解ある職場、魅力ある職場づくりに努めます。
- 6 女性が職場で能力発揮するために必要な男性の育児・家事参加できる職場風土をつくります。
- 7 職員の人材育成とキャリア形成に計画的に取り組めます。

平成29年12月28日

大垣市社会福祉事業団労働組合

委員長 小林 健一

社会福祉法人大垣市社会福祉事業団

理事長 大角 勇

